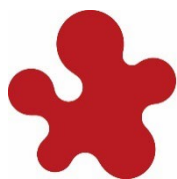


令和9年度

公立はこだて未来大学
学生募集要項

編 入 学



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）	-----	1
編入学試験要項		
I 出願手続		
1 募集人員	-----	4
2 編入年次	-----	4
3 試験期日	-----	4
4 出願資格	-----	5
5 提出方法	-----	6
6 入学検定料	-----	6
7 出願書類	-----	7
8 出願上の注意	-----	8
II 入学者選抜方法		
1 選抜方法	-----	10
2 学力検査の教科・科目等	-----	10
3 試験日程	-----	10
4 試験会場	-----	11
5 受験上の注意	-----	12
III 合格発表		
1 合格発表日	-----	13
2 合格発表の方法	-----	13
IV 入学手続		
1 入学手続期間	-----	13
2 入学手続方法	-----	13
3 入学料等	-----	14
4 入学手続上の注意	-----	14
V その他		
1 授業料	-----	15
2 ノートPC	-----	15
3 奨学金等	-----	15
VI 編入学後の履修等について		
1 修業年限等	-----	15
2 既修得単位の認定	-----	15
3 コース配属について	-----	16
4 卒業資格	-----	16

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

公立はこだて未来大学は「オープンスペース・オープンマインド」をモットーとし、システム情報科学に関わる、高い専門能力、問題探究力・構想力、情報表現能力・チームワーク力、学び続ける力、専門家としての人間性という5つの素養を育むことを目標としています。

この目標に向けて、本学では教養基礎科目群、コミュニケーション科目群、学部共通科目群、学科専門科目群、コース専門科目群において、知識と技術、解決力、コミュニケーション力を身につけます。また、プロジェクト学習をはじめとする演習・実習、討論、フィールドワーク等を通じて、主体的に学ぶ姿勢を身につけます。学部教育の集大成として、卒業論文を執筆し発表を行います。

そのため、次のような資質と能力をもつ人を求めています。

- ・本学で学ぶうえで必要となる学力を備えている人
- ・システム情報科学分野に強い関心をもっている人
- ・計算論的思考力を習得し、情報論的社会観を備えて、未来に貢献しようとする意欲をもっている人

（入学者選抜の基本方針）

- ・多様な入学者選抜方式を採用し、本学での学修に強い意欲をもつ人を受け入れます。
- ・一人ひとりの資質と能力を重視し、個人の属性による差別を行いません。

入学者選抜は学部一括の募集によって行います。入学後、第2学年進級時に各学科・コースに配属します。ただし、編入学については学科ごとの募集となります。

● 一般選抜（前期日程）

- ・本学で学ぶうえで必要となる理数系および言語系の知識・技能およびその運用力、思考力・判断力・表現力を有するかを評価します。
- ・出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を有するかを総合的に評価します。

（選抜方法）

〔概要〕大学入学共通テストと個別学力検査により、修学に必要な総合的な知識・技能、思考力・判断力・表現力を有することを問う入試です。

〔大学入学共通テスト〕国語・数学・理科・情報・外国語（英語とリスニング）の5教科を課し、理数系および言語系を中心に知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価します。

〔個別学力検査〕理数系の基礎となる数学、および英語の記述式試験を課すことにより、知識・技能、思考力・判断力・表現力、システム情報科学分野の学びの実現のために自ら目標設定し、責任を持って取り組もうとする主体性を検査します。

さらに、数学では解答に至る過程を論理的に正しく的確に記述できる能力を、英語では出題する文章と問題に独自の焦点をもたせ、情報や考えを理解し伝える能力を評価します。

〔合否判定〕大学入学共通テストの得点と個別学力検査の得点に加えて、出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を総合的に評価し、合格者を決定します。

● 一般選抜（後期日程）

- ・ 本学で学ぼうえで必要となる理数系および言語系の高い知識・技能，思考力・判断力・表現力を有するかを評価します。
- ・ 出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を有するかを総合的に評価します。

（選抜方法）

〔概要〕 大学入学共通テストにより，修学に必要な知識・技能，思考力・判断力・表現力を有することを問う入試です。

〔大学入学共通テスト〕 国語・数学・理科・情報・外国語（英語とリスニング）の5教科を課し，理数系および言語系を中心に知識・技能，思考力・判断力・表現力を検査します。

〔合否判定〕 大学入学共通テストの得点に加えて，出願書類の活用により多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を総合的に評価し，合格者を決定します。

● 総合型選抜

- ・ システム情報科学分野に強い関心があり，本学で学ぼうえで必要となる理数系および言語系の基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。
- ・ さらに，思考力・判断力・表現力に優れ，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつこと，システム情報科学の学びに結びつく優れた学力や技能，活動実績，社会経験などを有していることを，面接によって評価します。

（選抜方法）

〔概要〕 適性検査により基礎的な知識・技能を，面接によりシステム情報科学分野への強い関心および自己推薦の根拠となる具体的な活動実績を有することを問う入試です。

〔適性検査〕 総合問題Aでは理数系の基礎的な能力，総合問題Bでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため，記述式の問題を出題し，本学で学ぼうえで必要となる基礎的な知識・技能を有するかを検査します。

〔面接〕 プレゼンテーションおよび対話面接により，思考力・判断力・表現力，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲および本学で学ぼうえでの適性などを検査します。対話面接では，志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。

〔合否判定〕 適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。

● 学校推薦型選抜

- ・ 成績が優秀であり，修学のための能力と適性に基づいて在学高等学校長より推薦を受けた人を対象とします。
- ・ システム情報科学分野に強い関心があり，本学で学ぼうえで必要となる理数系および言語系の基礎的な知識・技能を有するかを評価します。
- ・ さらに，思考力・判断力・表現力に優れ，多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを，面接によって評価します。
- ・ 本選抜では公立大学の責務として，地域における高等教育の機会を提供し，知的・文化的拠点としての役割を果たすため，全国卒に加え，地域卒および地域を対象としたはこだて卒を設けています。

(選抜方法)

[概要] 適性検査により基礎的な知識・技能を、面接により本学で学ぶために必要となる能力と適性を有することを問う入試です。

[適性検査] 総合問題Ⅰでは理数系の基礎的な能力、総合問題Ⅱでは言語理解・言語表現の基礎的な能力を評価するため、記述式の問題を出題し、本学で学ぶうえで必要となる基礎的な知識・技能を有するかを検査します。

[面接] 対話面接により、思考力・判断力・表現力、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲および本学で学ぶうえでの適性などを検査します。対話面接では、志望理由書や調査書などの出願書類を活用します。

[合否判定] それぞれの枠について、適性検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。

● 編入学試験

- ・ システム情報科学分野に強い関心があり、編入学後に必要となる理数系、言語系および専門領域に関する基礎的な知識・技能を有するかを評価します。
- ・ さらに、思考力・判断力・表現力に優れ、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲をもつことを、面接によって評価します。
- ・ 本選抜においては、地域の工業高等専門学校生の進学機会を確保するため、全国枠に加え、北海道内を対象とする特別選抜枠を設けます。

※ なお、編入学試験においては学科ごとに募集し、合格後に配属先コースを決定します。

<一般選抜・特別選抜>

(選抜方法)

[概要] 学力検査および面接により、編入学に際して必要となる十分な学力と知識・技能、論理的思考力を有することを問う入試です。

[学力検査] 理数系科目である数学と情報に加え、英語の外部試験の受検を課すことにより、編入学に必要な知識・技能と、専門領域に関する基礎的な知識を身につけているかを検査します。

[面接] 対話面接を課し、面接員との対話を通じて、思考力・判断力・表現力と多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲を評価します。

[合否判定] 一般選抜では学力検査と面接を総合的に評価して合格者を決定します。特別選抜においては、面接での評価によって合格者を決定します。

<留学生特別選抜>

[概要] 編入学試験として、留学生を対象とした特別選抜を行います。ここでいう留学生とは、出入国管理局および難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者のことを指します。

[学力検査] 日本留学試験(EJU)を利用した学力検査を課すことにより、編入学に必要な知識・技能を検査します。

[面接] 対話面接を課し、面接員との対話を通じて、思考力・判断力・表現力、多様な人々と協働して主体的かつ継続的に学ぶ意欲、および本学で学ぶうえでの専門的な知識、適性などを評価します。

[合否判定] 日本留学試験の成績、出願書類および面接により総合的に評価して合格者を決定します。

令和9年度 編入学試験要項

インターネット出願は下記URLより行うことができます。

<https://sak-sak.net/app/fun>



※ 出願に当たっては、サイト内の「出願手順」「Q & A」等をよく確認してください。

I 出願手続

1 募集人員

学部名	学科名(※1)	募集人員	
		一般選抜	特別選抜 (推薦)
システム情報科学部	情報アーキテクチャ学科	若干名(※2)	
	複雑系知能学科	若干名(※2)	

※1 入学後、情報アーキテクチャ学科の学生は情報システムコース、高度ICTコースまたは情報デザインコースへ、複雑系知能学科の学生は複雑系コースまたは知能システムコースへの配属となります。[16頁「3 コース配属について」参照]

※2 外国人留学生特別選抜により選考される人数を含みます。(選抜概要については下記URL参照)

<https://www.fun.ac.jp/admission/transfer-student/transfer-student-guidline/>

2 編入年次

原則として、3年次となります。

なお、大学等出身学校での履修状況および授業科目によっては、2年次となる場合があります。[15頁「VI 編入学後の履修等について」参照]

3 試験期日

出願期間 令和8年5月13日(水)～5月22日(金)
試験期日 令和8年6月13日(土)
合格発表 令和8年6月19日(金)

4 出願資格

(1) 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- ③ 他の大学を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- ④ 他の大学に2年以上在学（令和9年3月までに2年以上の在学となる者を含む。）し、所定の単位を修得（見込みを含む。）した者
なお、「所定の単位」とは、在学中の大学の卒業必要単位数の2分の1以上とする。
- ⑤ 専修学校専門課程（修業年限が2年以上、課程修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専修学校専門課程に限る。）を修了した者または令和9年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- ⑥ 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者または令和9年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

(2) 特別選抜（推薦）

次の各号のいずれにも該当する者

- ① 函館工業高等専門学校、旭川工業高等専門学校、釧路工業高等専門学校または苫小牧工業高等専門学校を令和9年3月卒業見込みの者
- ② 成績が優秀な者（成績評価について、既に単位を修得した科目の半数以上が優またはA以上である者）
- ③ 本学で修学するための能力、適性について学校長が責任をもって推薦できる者
- ④ 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

5 提出方法

インターネット出願サイト（以下、「出願サイト」という。）での出願受付完了後、出力した「出願確認票（大学提出用）」等の提出用書類（※）を任意の封筒（宛名ラベルを貼付したもの）に入れ、次のいずれかの方法により提出してください。

※ 宛名ラベルは出願確認票とともに出願サイトから印刷してください。

(1) 郵送の場合

「速達簡易書留」扱いで郵送してください。（出願期間最終日の消印有効）

○送付先 〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

入試・広報・就職課 入試・広報担当

(2) 持参の場合

出願期間最終日の午後5時までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

入試・広報・就職課 入試・広報担当

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日および日曜日は受付できません。）

電 話 0138-34-6444

6 入学検定料

入学検定料 17,000円

振込期間 令和8年5月13日（水）～ 令和8年5月22日（金）

※ 入学検定料は、Webページからのクレジットカード決済のほか、コンビニエンスストア、ネットバンキング、Pay-easy（ペイジー）から支払うことができます。

※ それぞれの支払手続の詳細は、出願サイトの「利用案内」でご確認ください。

※ 支払手数料は別途必要となります。（支払方法により手数料は異なります）

※ 支払手続済であることの証明書類の送付は不要です。

（コンビニエンスストア支払の場合でも、領収書のコピー等の送付は不要です）

7 出願書類

出願サイトへの入力後、下記の書類に必要事項を記入して提出してください。

番号	出願書類等	備 考
1	出願確認票	出力したもののうち、「大学提出用」と記載されているものを提出してください。 ※受験番号欄は大学側が使用する欄です。 空欄のまま提出してください。
2	志望理由書	志望学科と志望するコースの順位を記入してください。また、本学を志望した理由と取り組みたい研究および資格や学内外での活動実績を記入して下さい。 なお、コースの志望順位は合否判定とは関係ありません。 [16頁「3 コース配属について」参照]
3	卒業証明書, 卒業見込証明書, 在学証明書, 在籍証明書 のうちいずれか	高等専門学校、短期大学、大学、専修学校または高等学校の長が出願前3か月以内に作成し、 厳封したもの を提出してください。
4	成績証明書	高等専門学校、短期大学、大学、専修学校または高等学校の長が出願前3か月以内に作成し、 厳封したもの を提出してください。
5	TOEICの 成績証明書 (一般選抜のみ)	TOEIC Listening&Reading Test (公開テストまたはIPテスト)の成績証明書(Official Score Certificate: 公式認定証またはスコアレポートの原本)を提出してください。(提出された公式認定証またはスコアレポートは後日返却します。) ※令和6年4月以降に受験して得たスコアが対象です。
6	推薦書 (特別選抜(推薦)のみ)	学校長が作成し、 厳封したもの を提出してください。
7	「提出用書類」送付 用の封筒	任意の封筒に印刷した宛名ラベルを貼付してください。差出人住所、氏名を忘れずに記入し、郵送の場合は必ず「速達簡易書留」扱いにしてください。直接持参する場合は、受付時間等に注意してください。

※17頁の出願書類確認表等で、必要書類および必要事項が記入されているかを十分確認した後、出願書類を提出してください。

【受験票について】

受験票 PDF ダウンロード通知メール(「【公立はこだて未来大学】受験番号に関するお知らせ」という件名の電子メール)を受取後、出願サイトから自身で印刷してください。なお、通知メールが、試験日の3日前までに到着しない場合は、事務局入試・広報・就職課入試・広報担当(電話 0138-34-6444)に連絡してください。

8 出願上の注意

- (1) 出願書類は、自筆により、黒のボールペン（ただし、インクが消せるものは不可。）ではっきりと記入してください。
- (2) 一般選抜、特別選抜（推薦）の各区分のうち1つしか選択できません。
- (3) 記入内容が所定の様式を超える場合は、適宜用紙を用意し、提出資料に添付してください。
- (4) 14頁にある「渡島・檜山管内の者」に該当する場合は、出願サイト内の「居住地域」の項目で「渡島・檜山」を選択してください。それ以外の地域の場合は「その他」を選択してください。なお、この項目は入学料の区分に利用するもので、合否判定とは関係ありません。
- (5) 出願サイトで写真データをアップロードする際には、**上半身無帽正面向き、出願前3か月以内に撮影されたもの**を用いてください。
- (6) 出願サイトに自身のメールアドレスを入力した後は、メールアドレス入力欄のところにある「メール受信確認」ボタンを押印し、出願サイトからのメールを受信できるか、確認するようにしてください。
- (7) 出願確認票、宛名ラベルおよび受験票の印刷は、白黒印刷・カラー印刷のどちらでも差し支えありませんが、写真が不鮮明にならないようにしてください。
- (8) 出願サイトへの入力だけでは出願手続は完了しません。**入力後は「提出用書類の郵送」および「入学検定料の支払い」を出願期間内に行ってください。**
- (9) 提出書類等に不備がある場合は受理できません。
- (10) 出願後は出願サイトに入力した情報および提出書類等の内容は変更できません。ただし、誤入力に伴う訂正についてはこの限りではありませんので、その場合は速やかに事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（電話 0138-34-6444）に申し出てください。
- (11) 一度納付された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。また、一度提出された出願書類も返還しません。
 - ア 検定料を支払ったが、出願しなかった（出願書類を提出しなかったまたは出願が受理されなかった）場合
 - イ 検定料を誤って二重に支払った場合上記アまたはイの場合は、出願期間最終日から起算して2週間以内に返還請求を行うことにより、検定料相当額を返還します。返還を希望する場合は、事務局入試・

広報・就職課入試・広報担当に連絡してください（電話 0138-34-6444）。

- (12) 出願サイト内や提出書類等に虚偽の記載をした場合、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (13) 身体等に障がいがある者のうち、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願の前に事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（電話 0138-34-6444）へ申し出てください。
- (14) 受験にあたっての注意事項等について、出願時に登録のあったメールアドレスに重要な情報を送信する場合があります。「exam@fun.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。
- (15) やむを得ない事情によりインターネット出願による手続きが困難な場合は**令和8年5月14日（木）まで**に事務局入試・広報・就職課入試・広報担当（電話 0138-34-6444）に申し出てください。

Ⅱ 入学者選抜方法

1 選抜方法

○ 一般選抜

出願書類，学力検査および面接により総合的に評価し選考します。

○ 特別選抜（推薦）

出願書類および面接により総合的に評価し選考します。

2 学力検査の科目等

数 学（大学初年度レベルの微積分，線形代数）

情 報（アルゴリズムとデータ構造）

英 語（※TOEIC の成績を利用します）

3 試験日程

（1）一般選抜

期 日	試験内容等	時 間
6月13日（土）	数 学（100点）	9：30～10：30
	情 報（100点）	11：20～12：20
	面 接（200点）	13：30～

<英語について>

出願時に提出された TOEIC Listening&Reading Test（公開テストまたは IP テスト）のスコアを以下のとおり得点換算し，評価します。

※ 令和6年4月以降に受験して得たスコアが対象です。

【 英語得点 = TOEIC スコア × 100 / 670 】（100点を上限とする）

（2）特別選抜（推薦）

期 日	試験内容等	時 間
6月13日（土）	面 接（200点）	13：30～

4 試験会場

公立はこだて未来大学（函館市亀田中野町116番地2）

- ・函館バス 55A・B・C系統 「はこだて未来大学・赤川」行
「函館駅前」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約45分）下車 徒歩約1分
「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約30分）下車 徒歩約1分
- ・函館バス 55F系統 「はこだて未来大学・赤川」行
「五稜郭」乗車 「はこだて未来大学」（所要時間 約30分）下車 徒歩約1分



5 受験上の注意

- (1) 当日は本学の「受験票（自身で印刷したもの）」を必ず持参してください。
- (2) 当日、受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。
また、入学手続の際に必要なため、試験後も保管してください。
- (3) 受験者は、**学力検査開始30分前までに**指定された試験室に入室してください。
(特別選抜（推薦）受験者には別途集合時刻を指示します。)
- (4) 学力検査開始後は、30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は認めません。
- (5) 原則として途中退室は認めません。
- (6) 学力検査の各科目（数学、情報）および面接のいずれか1つでも受験しない場合は、編入学者選抜の対象から除きます。（特別選抜（推薦）を除く。）
- (7) 机の上に置けるものは次のとおりです。それ以外のものを置くことはできません。
受験票、黒鉛筆、シャープペン、消しゴム、鉛筆削り（電動不可・小型のものに限る）、時計（計時以外の機能を持つものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋等から取り出したもの）、目薬
- (8) 受験票は、学力検査時には、試験監督員に明示できるよう机の上に置いてください。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム、ウェアラブル端末等は、入室前にあらかじめ電源を切ってください。
- (10) 学力検査中における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- (11) 昼食の販売はしませんので、各自で用意してください。
(試験会場周辺に、弁当などを販売する店はありません。)
- (12) 試験会場周辺で合格電報等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係なく、トラブルが生じて責任を負えませんので注意してください。
- (13) 宿泊の斡旋はいたしません。
- (14) 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの経路、所要時間等は、事前に確認しておいてください。

Ⅲ 合格発表

1 合格発表日

令和8年6月19日（金）

2 合格発表の方法

○合格者本人あてに文書で通知

○本学ホームページ（<https://www.fun.ac.jp/>）に受験番号を掲載（午前10時頃）

※電話・電子メール等による問い合わせには応じられません。

Ⅳ 入学手続

1 入学手続期間

令和9年2月5日（金）～令和9年2月12日（金）

2 入学手続方法

（1）1月下旬に送付する「入学手続案内」に従ってください。

（2）入学手続の書類は、以下のとおり郵送または持参してください。

郵送の場合は「速達簡易書留」とし、入学手続期間**必着**とします。

○送付先 〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

入試・広報・就職課 入試・広報担当

持参の場合は、**入学手続期間最終日の午後5時**までとします。

○提出先 函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

入試・広報・就職課 入試・広報担当

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日、日曜日および祝祭日は受付できません。）

電 話 0138-34-6444

3 入学料等

現行の入学料等の金額は次のとおりですが、変更する場合があります。

(1) 入学料（入学手続期間内に納付してください。）

- | | |
|-------------|----------|
| ① 渡島・檜山管内の者 | 226,000円 |
| ② 上記以外の者 | 310,000円 |

注) 渡島・檜山管内の者とは、本人または1親等の親族等が、下記の市町村に令和8年4月1日以前より引き続き住民登録している者をいいます。

なお、その証明として、入学手続時、住民票を提出していただきます。

〔渡島管内〕函館市，北斗市，七飯町，松前町，福島町，知内町，木古内町，鹿部町，森町，八雲町，長万部町

〔檜山管内〕江差町，上ノ国町，厚沢部町，乙部町，奥尻町，今金町，せたな町

(2) その他納付金（入学手続時に、別途お知らせします。）

※下記は3年次編入の場合の金額です。

- | | |
|-----------------------|---------|
| ① 学生教育研究災害傷害保険料（2年間分） | 1,750円 |
| ② 学研災付帯賠償責任保険料（2年間分） | 680円 |
| ③ 後援会費（2年間分） | 20,000円 |
| ④ 同窓会費 | 5,000円 |
| 計 | 27,430円 |

4 入学手続上の注意

- (1) 期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- (2) 必要な書類がすべて揃っていない場合は受付できませんので、よく確認してください。
- (3) 入学手続期間を過ぎて到着したものは受付しません。
- (4) 一度受付をした入学手続書類および納付された入学料は原則返還しません。ただし、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく入学金等の減免制度の適用を受けられる者については、入学後に返還します。
- (5) 入学料等の納付は、本学所定の振込用紙を使用してください。

V その他

1 授業料

現行の金額は次のとおりですが、令和9年度の金額については変更することがあります。

- ① 金額（年額） 535,800円
- ② 納入方法 前期（納付期限4月末）・後期（納付期限10月末）の2回（各267,900円）に分けて納付します。

2 ノートPC

入学時に所定の機能を備えたノートPCを購入していただくことになります。
PCの仕様等については、後日ご案内します。

3 奨学金等

奨学金および授業料の減免等については下記へお問い合わせください。

教務・学生課 学生・留学担当 （電話0138-34-6445）

VI 編入学後の履修等について

1 修業年限等

修業年限は2年，在学年限は4年です。

なお，2年次編入となった場合，修業年限は3年，在学年限は6年となります。

2 既修得単位の認定

大学等出身学校で履修した授業科目について、授業内容を審査し、修得した単位のうち本学開講の授業科目に相当するものは、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、卒業に要する単位の一部として認定します。認定単位数の上限は、77単位です。

3 コース配属について

情報アーキテクチャ学科の学生は情報システムコース、高度ICTコースまたは情報デザインコースに、複雑系知能学科の学生は複雑系コースまたは知能システムコースに配属となります。合格者には11月頃に「コース希望調書」を提出していただき、大学等出身学校での成績と入学試験の成績等を総合的に評価し配属先を決定します。

【学科・コース】

学 科	コース
情報アーキテクチャ学科	情報システムコース
	高度ICTコース
	情報デザインコース
複雑系知能学科	複雑系コース
	知能システムコース

4 卒業資格

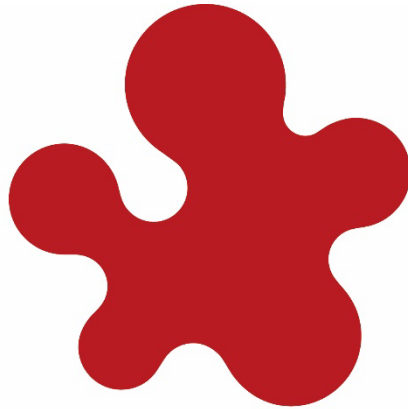
卒業するためには、本学編入学時に認定された単位と合わせて、本学の卒業に要する単位を修得しなければなりません。

出 願 書 類 確 認 表

番号	出 願 書 類 等	志願者確認欄	備 考
1	出願確認票		
2	志望理由書		
3	卒業証明書, 卒業見込証明書, 在学証明書, 在籍証明書		いずれか1通
4	成績証明書		
5	TOE I Cの成績証明書		一般選抜出願者のみ
6	推薦書		特別選抜（推薦）出願者のみ

【要チェック事項】 7頁もご覧ください。

- 氏名・住所等の入力に誤りはありませんか？
- 一般選抜, 特別選抜（推薦）の各区分および志望学科の入力誤りはありませんか？
- 居住地域の選択に誤りはありませんか？
- 提出用書類として, 上記の必要書類を同封しましたか？
- 出願サイトへの入力後, 入学検定料の支払いや提出用書類の送付を忘れずに行いましたか？



公立はこだて未来大学

FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

〒041-8655

函館市亀田中野町116番地2

公立はこだて未来大学事務局

入試・広報・就職課 入試・広報担当

電話 0138-34-6444

FAX 0138-34-6383

E-mail exam@fun.ac.jp

URL <https://www.fun.ac.jp/>

※ 出願期間中はコールセンター（ヘルプデスク）を開設します。インターネット出願サイトおよび入学検定料の支払手続等に関するご質問は下記までお願いします。

専用ダイヤル 03-6706-2930

受付時間 午前9時～午後5時

（土曜日、日曜日は除く）